



はくい (HAKUI)

平成29年10月号(2017)

# 市議会だより

No.75

羽咋市議会では、市民の皆さんへ議会の結果や市議会議員の活動を伝えることを目的として「市議会だより」を発行しています。市議会議員は市民の皆さんの代表であり、市民の声を市政に反映させることが仕事です。何でもご相談ください。

発行者／石川県羽咋市議会  
編集者／市議会だより編集委員会  
住 所／〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地  
TEL 0767-22-7160 FAX 0767-22-7210  
<http://www.city.hakui.ishikawa.jp>

## 主な内容

|             |    |
|-------------|----|
| 一般質問……………   | 2  |
| 各委員会報告…………… | 6  |
| 市民の声……………   | 10 |



連日にぎわう道の駅「のと千里浜」

## 平成29年第4回定例会の概要

平成29年第4回羽咋市議会定例会が9月5日から9月22日までの18日間開催された。提出された議案は、平成29年度羽咋市一般会計補正予算案など議案3件、報告4件、認定7件。

初日の提案理由説明で山辺市長は、7月1日の豪雨災害における被害状況や経過、道の駅「のと千里浜」の運営状況、羽咋創生、移住・定住の促進、ふるさと納税、市民提案型まちづくり支援事業、地域包括ケアシステム、妙成寺の多面的価値調査、邑知の郷公園の再整備、指定管理者制度導

入施設の管理運営状況の評価などについて説明した。

9月12日の一般質問では9人の議員が質問に立ち、橋梁の拡幅、道の駅「のと千里浜」の開業状況、子育て支援、教育の環境整備、千里浜海岸の活性化策などについて質問した。

最終日の採決では、平成29年度羽咋市一般会計予算など提出議案13件、報告1件、認定7件を原案のとおり可決、同意、承認、認定した。



高田 甚哉 議員

## 自然災害のおそろしさを肝にすえよ



子浦川鉄橋附近

### 子浦川の堆積土砂を浚渫せよ

**【質問】** 今年の台風に伴う爪跡は至るところに残り、未だ復旧作業中のところもある。子浦川の土砂や雑草は甚だしい限りである。大雨のときはさすがにひどく、川の濁流はうねり堤防の天端まで50センチほどだった。雑草が生い茂り、川は狭くなり、川底は浅くなりはしたものの大きな被害にならなかったことが幸いだった。早速復旧に取り掛かってほしい。

**【答弁】** 7月の豪雨災害では子浦川の水位の上昇によって、立開町の一部で冠水するなど被害が発生している。堆積土砂の影響も一因であると考えられることから、管理者である石川県に被害状況の説明を行いながら堆積土砂の浚渫を強く要望している。

### 雁田橋に歩道を新設せよ

**【質問】** 橋の耐震化工事は取り掛かりと同時に、歩道橋も完成すると思われたが、できなかった。こすもす保育園を利用する子供達は、危険がいっぱいで、朝は特に、出勤時間と重なり危険だ。川幅も広く、羽咋高校、ハクイ村田などが近くにあるので、早く歩道の着工をお願いしたい。

**【答弁】** 現状の橋の幅では歩道は無理なので、当面の対策として注意喚起の看板および路面標示をすることで、ドライバーに注意喚起を行い歩行者の安全を確保したい。

#### その他の質問

羽咋川左岸の矢板の腐食について



稲村 信成 議員

## 地元で愛される『道の駅』へ



道の駅「のと千里浜」

### 平成29年度の収支見込を問う

**【質問】** 道の駅の新規事業予算時は、初年度約94万円の黒字見込みという答弁だった。7月に道の駅が開業し多くの来場者でにぎわっているが、物販も飲食も高額で品数が少ないとの声が多い。今年度の収支見込を問う。

**【答弁】** 4月の議会全員協議会では、平成29年度は約1,670万円の赤字、平成30年度以降は黒字との予想を示したが、平成29年度収支は改善されると考える。今後、商品の追加や見直しに努力し、地元の満足度向上に務める。

### 豪雨時の羽咋中学校雨水処理を問う

**【質問】** 昨今、豪雨時の羽咋中学校校庭雨水が民家敷地にも入り込む濁流となっている。校庭内雨水が北側の道路側溝に集中しているようだ。雨水処理の設計ミスではないか。南大通りの冠水にもつながり、小学生の通学路へも影響する。市民から調査・対応を求める声がある。

**【答弁】** 近年、想定外の豪雨により冠水被害も増えている。現地は排水基準に基づき側溝工事を行っている。南大通り線の側溝改修も進めている。

#### その他の質問

- ①職員の業務分担・配置について
- ②邑知の郷公園の再整備事業について



櫻井 英一 議員

## がんばる羽咋創生総合戦略の 着実な推進を！



道の駅「のと千里浜」の買い物客10万人突破

### がんばる羽咋創生総合戦略の進捗状況

**【質問】** がんばる羽咋創生総合戦略は、羽咋市人口ビジョンとともに平成27年10月に策定された。本年度は「羽咋創生3年目」で、がんばる羽咋創生総合戦略の中間年度である。これまでの進捗状況と成果を聞く。

**【答弁】** 自然栽培を中心とした6次産業化の推進、道の駅「のと千里浜」の開業、移住・定住の促進などに取り組み、一定の成果を挙げた。総合戦略の進捗状況については、市民代表を含めた有識者会議「羽咋市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議」において、各施策の進捗状況、効果検証及び評価を行っている。本会議では、全施策のうちおよそ9割が深化・発展、または継続・実施との評価をいただき、着実に前に進んでいる。

### 道の駅「のと千里浜」の冬場対策

**【質問】** 初夏から秋口の観光シーズンは良いが、観光客が来る季節と来ない季節で、同じ商品を陳列しては売上が下がる。オフシーズンの来店者の中心は地元住民であると考えべき。そこで、地元住民に喜んでもらえる品揃えと企画が必要であると思うが見解を聞く。

**【答弁】** 地元住民に喜んでもらえる品揃えや企画、シーズンオフ対策は重要な課題である。味噌や酒かすなど季節に合った地元製品の提供などにより商品数を増やし、お客様の満足度向上につなげたい。また、季節に応じた企画の実施により、地元住民の来店につながるよう工夫をする。

#### その他の質問

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる施策について



北川 真知子 議員

## 「運動機能向上事業」の 継続を！



はつらつ体操教室の会場 邑知学童保育クラブ

### 「はつらつ体操教室」の継続を

**【質問】** 介護事業所に委託している「はつらつ体操教室」（運動機能向上事業）は、専門職が指導に当たり、11年間続いている。来年から廃止するとのことだが、この教室に参加する人達から「続けてほしい！」という強い要望が出ている。市民の要望に応じて事業を継続してほしい。

**【答弁】** 国は、新たに医療や介護の専門職が住民主体の介護予防活動を支援する体制整備の推進を示しており、本事業については、参加者や事業所等の意見を聞きながら、はつらつ体操の運営方法や支援体制を見直しながら継続していく。

### 高すぎる国保税の引き下げを

**【質問】** 平成28年度の国保財政は黒字となり、

8,400万円を基金に積み立てた。その結果、基金は2億3,800万円に増えた。この基金を使って1世帯1万円の国保税の引き下げを求める。3,500万円程の予算でできるので十分可能だ。

**【答弁】** 平成28年度末の国保基金残高は、国から交付された過大な補助金などにより、一時的に黒字になったため8,400万円を積立てた結果である。しかし、国の補助金は、実績に基づき返還する必要がある、実質の残高は、1億5,000万円程度になる。この残高は、平成30年からの県への「納付金」に不足が生じた場合の補填財源として必要である。

#### その他の質問

子育て支援について



新田 義昭 議員

## 羽咋市の農業を守るための イノシシ対策



捕獲されたイノシシ

### 農業・イノシシ対策を問う

**【質問】** 羽咋市内の3分の1にあたる町会では、増え続けるイノシシに悩まされている。捕獲しても、奨励金がもらえない期間（4月～10月）があり、以前と比べてハードルが高くなった。県の水稲種もみ産地では困っている。羽咋市とJAはくいと猟友会の関係者が、再度話し合いハードルを下げて欲しい。電気柵やオリかごも増やして欲しい。

**【答弁】** 狩猟期間以外の4月から10月の鳥獣捕獲は、狩猟免許取得に加え、有害捕獲許可が必要であり、県猟友会の同意が必要。捕獲者の技術向上と増員を計る。許可要件の緩和と共に、捕獲の促進と奨励金交付対象者の拡大に努める。

### 教育の環境整備と教材を問う

**【質問】** 羽咋市の小中学校の成績が、県下でも全国的にも優秀だと聞く。頑張っている生徒や先生方に対し、タブレットの導入やトイレの洋式化をさらに進めて欲しい。

**【答弁】** トイレの洋式化については、平成28年度に8基、今年度は14基の工事を実施し、市内の学校施設における洋式化率は50%である。

タブレットについては27年度に8台、今年度は42台の計50台を市内の各小学校に導入している。来年度以降、整備率の低い学校から整備していく。

#### その他の質問

ビーチバレー大会の開催場所について



浅野 俊二 議員

## 旧マルシェを解体し長者川の 改修を急げ！！



長者川

### 安心安全対策と駅周辺のにぎわい創出を

**【質問】** 長者川は毎年のように越流氾濫を繰り返しており、周辺町会からも改修を求める強い要望がある。都市計画事業や旧マルシェ跡地、駅周辺の再開発等具体的な作業を急ぐべきだ。旧マルシェ駐車場を無料開放せよ。

**【答弁】** 安全安心なまちづくりや羽咋駅周辺の活性化を図る上で重要な課題である。河川改修の事業主体は県であり、旧マルシェ跡地は民間であるが、事業化を目指し関係者との調整を図る。現在、駅周辺の利活用等作業を進めている。

### 教職員の超勤多忙を具体的にどう解消するか

**【質問】** ①教職員に非常に負担の多い市独自の教

育指定研究があるか。②あるとすれば見解を求める。③津幡町、珠洲市同様に廃止すべき。④輪島市では部活の職員を採用していると聞く。当市も検討すべき。

**【答弁】** ①羽咋市教育研究会と教育委員会が2校指定。②指定を通じ研修を深め、普及することが必要事項である。研究について全ての学校で行っており特別なことではなく、大きな負担につながっていない。③縮減・廃止については、今後県の動向を見る。④部活動を支援する専門員の事例はない。

#### その他の質問

①道の駅のと千里浜周辺の賑わい創出事業について  
②ビーチクリーナーの活用について



松永 幸則 議員

## 安全安心で人が集まる 羽咋市に

自然栽培のご飯を  
おかわりする男の子

### 防犯カメラ、ドライブレコーダー等の増設を

**【質問】** 羽咋市の小中学校に防犯カメラが設置され、公用車には全てドライブレコーダーが搭載されていれば、犯罪に対する大きな抑止力となる。また、万が一犯罪が発生した際も犯人の早期逮捕につながる。限定的でも構わないので、ぜひ実施を。

**【答弁】** 防犯カメラやドライブレコーダー、LED防犯灯の導入等は、大きな抑止効果が期待される。公用車にドライブレコーダーを取りつけることは、犯罪抑止効果とともに安全運転の意識を高める効果もあることから、今後、順次導入を検討していく。

### 自然栽培の成果と今後の見通しを

**【質問】** 市長は、自然栽培に関する一連の施策の効果をどのように考えているか。また、今後の見通し、特に農福連携や、はくい式自然栽培合同会社の位置づけなどについて見解を。

**【答弁】** 道の駅では米や加工品が順調に売れており、ふるさと納税では米の返礼件数が増加し、自然栽培の普及が進むと共に、移住定住者の増加や企業誘致の成功など効果があった。今後も給食への提供を続け、農福連携を積極的に進め、はくい式自然栽培合同会社と連携し、新規就農者への営農支援、自然栽培に取り組む移住者の受け入れなどを行っていく。



浜名 等 議員

## 道の駅につづく 活性化策が必要！



891(羽咋)ナンバーのるんるんバス

### 「千里浜の夕陽を眺める日」の制定を

**【質問】** 千里浜海岸の夕陽は雄大で美しいと多くの市民が感じている。この夕陽を県内外にアピールし、羽咋を訪れてもらうきっかけとするため、千里浜海岸に市民と観光客が一堂に集まり夕陽を眺める「千里浜の夕陽を眺める日」を制定してはどうか。

**【答弁】** 日本海に沈む夕日の美しさは、車で走れるドライブウェイとともに千里浜海岸の大きな魅力の一つである。「千里浜の夕陽を眺める日」の制定については、利活用方法や関係団体との協力体制などを含めて、今後の検討課題とする。

### 891(羽咋)ナンバーの有効活用を

**【質問】** 羽咋に愛着を持ち891ナンバーを乗用車に使用している人がいる。県内外にも偶然ではあるが891をつけている所有者がいると思われる。891ナンバーを対象とするイベントなどを開催してはどうか。また、リピーターや羽咋市の応援団になってもらうことはできないか。

**【答弁】** 891ナンバーの所有者を対象としたイベントについては、羽咋市をPRする一つのいいアイデアと受けとめ、今後の検討課題とする。



中村 重幸 議員

## ラストは粟ノ保地域の 懸案事項の促進を



兵庫町の山出橋

### 長者川に架かる三橋の架け替え、冠水を問う

**【質問】** 兵庫町の山出橋は国道415号バイパスに乗るために非常に通行が激しい橋。粟生町の勘助前橋も通行が激しく、農機具の大型化や避難道路として重要な橋である。新保町の麻の尻橋も通行が激しく狭くて老朽化している。この三橋の拡幅及び架け替えのスケジュールを問う。

**【答弁】** 粟生町勘助前橋は県と河川協議を行っており、協議完了次第発注し、完成は平成30年度末予定。新保町麻の尻橋、兵庫町の山出橋は財政状況を勘案し、順次整備を進める。冠水については、県の9月補正予算で堆積土砂除去を実施する。

### 南羽咋駅近辺での宅地造成

**【質問】** 南羽咋駅周辺は交通網が良く、学校、保育所も近く、高台で地盤も良い。一日も早く若者向けの安価な宅地造成をすべきである。

**【答弁】** 南羽咋駅周辺は、以前から有望な住宅地である事は十分承知、理解している。今は千里浜インター周辺に力を入れているが、次の有望株は南羽咋駅周辺で総合的に判断していきたい。

#### その他の質問

- ① 粟ノ保公民館の建て替えについて
- ② 国道415号バイパス促進について

## 予算常任委員会報告

◎山本 泰夫 ○松永 幸則 浜名 等 北川真知子  
寺井 哲也 櫻井 英一 稲村 信成 大塚 幸男  
新田 義昭 高田 甚哉 塩谷 久司 中村 重幸  
中村 孝清 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第45号「平成29年度羽咋市一般会計補正予算」の議案1件及び報告1件。9月13日に委員会を開催し審査した。

その結果、「平成29年度羽咋市一般会計補正予算」の議案1件及び報告1件については、いずれも賛成多数をもって原案のとおり可決・承認した。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** 災害復旧費分担金だが、地元負担金の割合は。また、負担金が高額になれば復旧をせず、農地の荒廃が懸念されるが、対策はあるのか。

**【答弁】** 施設の復旧には地元負担金はないが、農地には大規模な公共災害の場合、復旧費に対し3%の地元負担金が生じる。農地荒廃の対策になる地元負担金の軽減化は、今後の課題と考える。

**【質問】** 企業立地推進事業で、企業の設備投資と、従業員の雇用にとりまう補助金はおおよそ700万円であるが、補助金交付の規定を教えてください。

**【答弁】** 羽咋市商工業振興条例に基づく補助金の交付である。内容は、設置した固定資産の設備投資額、おおよそ6,500万円の5%で、おおよそ325万円の補助金及び市内在住者8名の新規雇用にとりまう補助金375万円の合わせて698万9,000円の補助金を交付している。

## 決算特別委員会

◎塩谷 久司 ○稲村 信成 松永 幸則  
北川 真知子 寺井 哲也 高田 甚哉

当委員会に付託された案件は、平成28年度羽咋市一般会計歳入歳出決算をはじめ、4つの特別会計の歳入歳出決算及び2つの企業会計決算。9月13日を1回目とし、計3回にわたり当委員会を開催した。特に、予算が適正かつ効率的、効果的に執行されたか、また、市民福祉の向上に寄与し、行政効果が十分発揮されたかを主眼に慎重に審査した。

その結果、当委員会に付託された認定7件について、「認定第1号」「認定第2号」及び「認定第4号」の3件については、賛成多数により原案のとおり認定した。「認定第3号」「認定第5号」「認定第6号」及び「認定第7号」の4件については、いずれも全会一致で原案のとおり認定した。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】マイナンバー制度の導入について、市民サービスの向上や行政の業務の効率化、負担の軽減が図られたのか。**

**【答弁】**マイナンバー制度の導入により、行政手続きの簡略化や市民が自分に合った必要な情報を、すぐに受け取ることができるとともに、災害時には適切な給付等が受けられるなどのメリットがある。現在は導入直後であるが、今後は制度も浸透し、業務の効率化や負担の軽減が図られると思われる。

**【質問】自然栽培の普及に関する事業について、国の地方創生推進交付金を活用して事業を実施しているが、事業の自立化へ向けての方向性はどうか。**

**【答弁】**自然栽培への取組みは3年目であり、これまでは、農機具等の設備整備や栽培のノウハウを学ぶことが主であった。今後の方向性としては、自然栽培の一層の普及と自立化に向けて、商品にいかにか付加価値を付けて生産、販売をしていくか等について、JAや生産者と協議しながら取り組んでいく。

**【質問】水道事業会計の責任水量について、今後、引下げの予定はあるのか。**

**【答弁】**昨年1月に、羽咋市の責任水量は、一部引下げられている。県は10年間の予定水量を決めているので、今後の引下げの予定はない。

その他、財政調整基金の積立状況について、「のとし」の売上げ状況について、国民健康保険税の収納率について、介護予防拠点整備事業費補助金についての質疑、答弁がされた。

平成28年度の各会計決算については、各事業の成果も幾分か表れているが当委員会の指摘、要望事項を十分理解し、今後も地方創生の推進に向け、迅速かつ確かな事業展開と財政運営に努めいくことを当委員会の総評とする。

## 総務民生常任委員会報告

◎櫻井 英一 ○中村 孝清 松永 幸則 浜名 等  
新田 義昭 山本 泰夫

当委員会に対する付託案件は無く、議案報告のみであった。

報告を受けた案件は、報告第18号「健全化判断比率及び資金不足比率の報告」など3件。

9月14日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取した。また、陳情1件については聞き置いた。

報告の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】損害賠償額の決定の専決処分報告について、資源ゴミ分別指導中の事故による損害賠償は、環境美化指導員が指導中だったから損害賠償の対象になったのか。**

**【答弁】**市民のボランティア活動に対して、市は損害賠償保険に加入している。対象の事故は資源ゴミの収集作業中であり、市の環境美化指導員が立ち合いをしていたため、損害賠償の対象になった。

**【質問】行政が損害賠償をする際は、公益事業などが対象になると思うが、損害賠償の対象となる範囲に規定を設けるべきではないか。**

**【答弁】**市が加入している損害賠償保険の補償内容を確認し、損害賠償の対象となる範囲を市民に説明しながら、公益事業に携わっている方に不利益が被らないような対応ができるようにしたい。

## 産業文教常任委員会報告

◎寺井 哲也 ○高田 甚哉 北川 真知子  
 稲村 信成 塩谷 久司 中村 重幸 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第47号「市道路線の認定について」の議案1件。9月14日に委員会を開催し審査した。

その結果、議案1件については、全会一致をもって原案のとおり可決した。

審査の過程での主な質疑・質問は以下のとおり。

**【質問】** 防災無線が聞きづらいので改善できないか。

**【答弁】** 全ての方が聞きやすくするのは難しいので、メール等での通知で対応しているが、声の大きさ、話し方等を工夫して、少しでも聞きやすくなるように対応したい。

**【質問】** 市の文化祭の方向性について、どのような協議をおこなっているのか。

**【答弁】** 文化祭は、各団体の発表や作品展示が中心だが、マンネリ化を防ぐために、市文化協会のほか社会教育委員とも協議を行い、体験コーナーを設置するなど改善や工夫を行っている。近年は来場者も増加傾向である。

その他、国道415号バイパスの建設促進について、新入学児童・生徒学用品費について、駅前の駐車場整備について、教員の長時間労働についてなどの質疑・質問がされた。

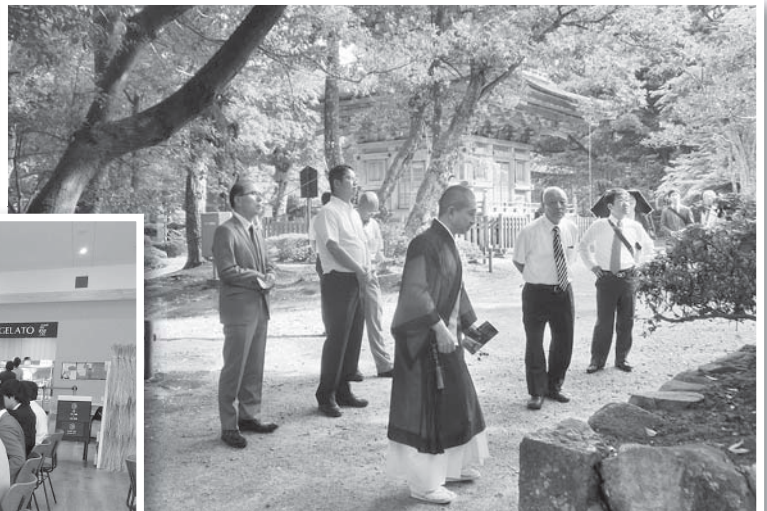
## 藤岡市議会との議員交流

9月25日、姉妹都市の群馬県藤岡市議会の一行10名が、本市を表敬訪問されました。議会では昭和63年から相互訪問をしており、今日までの長年にわたり親しい交流が続けられています。

今回の訪問では、道の駅「のと千里浜」や妙成寺などの見学が行われ、市役所で開れた歓迎会の席上では、貴重なご意見をいただいています。

また、唐戸山神事相撲では予定時間を延長し、大関が決まる最後の一番まで熱心に観戦していただきました。

今後も両市の交流を推進し、友好親善をさらに深めていくことが大切だと感じる表敬訪問となりました。



妙成寺を参拝



道の駅にて昼食



## 平成29年 第4回定例会 6月議会

平成29年度一般会計補正予算、市有財産の処分について、その他議案12件、認定7件、報告1件の合計22件を原案のとおり可決、同意、承認、認定した。

### ■全会一致で議決された議案

|            | 議 案 名                              | 議決結果 |
|------------|------------------------------------|------|
| 議員提出議案第2号  | 羽咋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について       | 可 決  |
| 議員提出議案第3号  | 羽咋市議会政務活動費の特例に関する条例の一部改正について       | 可 決  |
| 議員提出議案第4号  | 羽咋市議会政務活動費の交付に関する規則の一部改正について       | 可 決  |
| 議員提出議案第5号  | 道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書の提出について | 可 決  |
| 市長提出議案第46号 | 市有財産の処分について                        | 可 決  |
| 市長提出議案第47号 | 市道路線の認定について                        | 可 決  |
| 市長提出議案第48号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出議案第49号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出議案第50号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出議案第51号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出議案第52号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出議案第53号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出議案第54号 | 千里浜財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて       | 同 意  |
| 市長提出報告第17号 | 平成29年度羽咋市一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について | 承 認  |
| 市長提出認定第3号  | 平成28年度羽咋市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について  | 認 定  |
| 市長提出認定第5号  | 平成28年度羽咋市千里浜財産区特別会計歳入歳出決算の認定について   | 認 定  |
| 市長提出認定第6号  | 平成28年度羽咋市水道事業会計決算の認定について           | 認 定  |
| 市長提出認定第7号  | 平成28年度羽咋市下水道事業会計決算の認定について          | 認 定  |

### ■意見が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 欠は欠席

|            | 議 案 名                            | 松永幸則 | 浜名等 | 北川真知子 | 寺井哲也 | 櫻井英一 | 稲村信成 | 大塚幸男         | 新田義昭 | 高田甚哉 | 塩谷久司 | 中村重幸 | 中村孝清 | 山本泰夫 | 浅野俊二 | 議決結果 |     |
|------------|----------------------------------|------|-----|-------|------|------|------|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|
| 市長提出議案第45号 | 平成29年度羽咋市一般会計補正予算(第3号)           | ○    | ○   | ×     | ○    | ○    | ○    | 議長は採決に加わりません | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可 決  |     |
| 市長提出認定第1号  | 平成28年度羽咋市一般会計歳入歳出決算の認定について       | ○    | ○   | ×     | ○    | ○    | ○    |              | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 認 定 |
| 市長提出認定第2号  | 平成28年度羽咋市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | ○    | ○   | ×     | ○    | ○    | ○    |              | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 認 定 |
| 市長提出認定第4号  | 平成28年度羽咋市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について   | ○    | ○   | ×     | ○    | ○    | ○    |              | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 認 定 |

# ●●● 市民の声 ●●●

## 議員の「活動レポート」を

M.T 羽咋地区・男性・60代

4年に一度の市議会議員選挙が終わり、改めて選挙公報を見直した。具体的な公約がある一方で、抽象的なスローガンで一体何をするのかかわからないものも見られた。

市議会の内容は公開されているが、各議員の選挙時の公約と実際の具体的な活動がどうなのか、今一つわからない。議員任期の2年終了時点で、各議員の「活動レポート」を義務付けることは考えられないか。それを広報等で紹介すれば、市政がもっと身近に感じられると考える。

これからの4年間、市民のための議員活動を期待します。

## 初めて議会を傍聴して

S.K 東的場・男性・30代

羽咋市議会を初めて傍聴しました。市議選後初めての議会でもあり、選挙で政策を訴えていた候補者たちが何を議論するのか興味がありました。

地元のこと、地域のことを取り上げ議会で質問することはいいことだと思いますし、市民にとって頼りになることだと思います。それと同時に市全体や市民全員に関わることを議論することも大事だと思います。人口減少の問題にどのような方法で対策をとるのか、どんな羽咋市にしていくのか、その方針を市民が参加する形で作り上げてほしい。

## お知らせコーナー

### 「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆様の声を募集しています。議会に対する感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。

〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210  
Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

### 傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定例会は12月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

#### ●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信（生中継）しています。また、

録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

#### ●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ左欄の「議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

### 会議録、閲覧できます

市議会だよりに掲載されている質疑・質問は、議会で発言された内容の一部です。定例会の内容は、会議録にすべて記載されています。詳しくは、図書館、議会事務局、公民館で会議録をご覧ください。市のホームページにも掲載しています。

なお、平成29年9月議会の会議録は、12月上旬に閲覧できる予定です。

## 編集後記

市議会だより編集委員の任期は1年です。このメンバーで発行する「市議会だより」は今回をもちまして最後になりました。この1年間、市民の皆さんに市議会がより身近に、そして、より分かりやすくを目標に、毎議会終了後半月程かけて全委員と議会事務局職員で編集作業に努力してまいりました。まだまだ不十分だったと思います。

この足りない部分は、新しい編集委員会に託し、そして、これまでの市議会だよりの発行に係わっていただいた皆様に感謝を申し上げます。

(北川真知子)

市議会だより編集委員会  
(☎0767-22-7160)

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 浜名 等  |
| 副委員長 | 北川真知子 |
| 委員   | 松永 幸則 |
|      | 寺井 哲也 |
|      | 櫻井 英一 |